

がん相談支援センターには、患者さん達から食に関する多くのご相談が寄せられます。例えば、抗がん薬の副作用による味覚障害や口内炎が出現してしまい、何を食べてよいかわからない、吐き気があって食欲が湧かず体重が減少してしまった、といったご相談が寄せられます。

患者さんたちのご相談を伺っていると「食べる」という行為そのものが、「病気と闘う」「がんと闘う」という意味を持っていることに気づかされます。元来、人間は、産まれてからずっと食事をし続けており、この「食べる」という行為は、人間の生活の営みの基盤になるものであるといえます。また、旬のものを食すことで季節を感じることや、栄養価の高いものを摂取すること、食事を通して会話を楽しむことで豊かな人生を送るための基礎となるものであると感じます。誰かのために食事を準備することも親、夫、妻の役割を果たすことでもあると考えます。

がん相談支援センターでは、患者さん達が治療をうまく続けることができるように、そして、がんと闘い、社会的な役割を果たすことができるように、栄養士や多職種、主治医と連携をしながら、食事に対する相談に対応をし、支援をしています。ぜひ、お口の健康や食事に関するご相談があれば、お気軽にがん相談支援センターをご利用ください。

がん相談支援センター（外来2階患者支援センター内） 072-366-7096 月～金 9：00～16：00 原則予約制
--



本日、5月5日は「こどもの日」です。

こどもの日の定番の食べ物といえば柏餅ですよね。柏の木は、若い芽が育つまで葉が落ちないことから、子孫繁栄を願う縁起のよい植物と考えられてきました。縁起物とされている餅を、同じく縁起のいい柏の葉で巻いた柏餅は「子どもが元気に育つように」という願いが込められています。当院ではお餅の提供は安全上できないのですが、提供可能な患者さんには「こいのぼり羊羹」を提供しています。ぜひご賞味ください。

さて、ここで近畿大学病院「がん相談支援センター」からご入院中の皆様にお知らせがあります。

夏の気配が感じられる気候がいいこの季節に、近畿大学病院では、がん患者さんのためのサポートグループを開催いたします。同じような体験をされている患者さんやご家族と一緒に 病気や治療と向き合うための気持ちの持ち方について考えてみませんか？

・〈第1回目 がん患者さんのためのサポートグループ〉(全4回受講できる方)

- ① 6/10 (土) 10時~11時半 がんについて学ぶ
- ② 6/24 (土) 10時~11時半 毎日の健康状態に対応する方法を学ぶ
- ③ 7/8 (土) 10時~11時半 自分の気持ちを見つめ心身の活気を保つ
- ④ 7/22 (土) 10時~11時半 援助システムと活用できる資源を知る



☆第2回目は11月ごろを予定しております。

開催についてのお問い合わせは、がん相談支援センター(電話 072-366-7096)までご連絡ください。
お申し込みは右のQRコードからお申し込みください。

2023年5月5日 栄養部からのメッセージ No.18



本日、5月5日は「こどもの日」です。

こどもの日の定番の食べ物といえば柏餅ですよね。柏の木は、若い芽が育つまで葉が落ちないことから、子孫繁栄を願う縁起のよい植物と考えられてきました。縁起物とされている餅を、同じく縁起のいい柏の葉で巻いた柏餅は「子どもが元気に育つように」という願いが込められています。当院ではお餅の提供は安全上できないのですが、提供可能な患者さんには「こいのぼり羊羹」を提供しています。ぜひご賞味ください。

さて、ここで近畿大学病院「がん相談支援センター」からご入院中の皆様にお知らせがあります。

夏の気配が感じられる気候がいいこの季節に、近畿大学病院では、がん患者さんのためのサポートグループを開催いたします。同じような体験をされている患者さんやご家族と一緒に 病気や治療と向き合うための気持ちの持ち方について考えてみませんか？

・〈第1回目 がん患者さんのためのサポートグループ〉(全4回受講できる方)

- ① 6/10 (土) 10時~11時半 がんについて学ぶ
- ② 6/24 (土) 10時~11時半 毎日の健康状態に対応する方法を学ぶ
- ③ 7/8 (土) 10時~11時半 自分の気持ちを見つめ心身の活気を保つ
- ④ 7/22 (土) 10時~11時半 援助システムと活用できる資源を知る



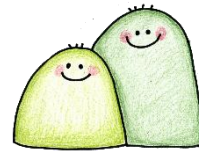
☆第2回目は11月ごろを予定しております。

開催についてのお問い合わせは、がん相談支援センター(電話 072-366-7096)までご連絡ください。
お申し込みは右のQRコードからお申し込みください。

2023年5月5日 栄養部からのメッセージ No.18



山の日



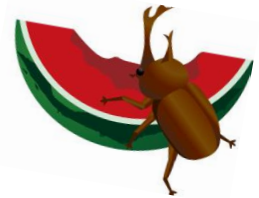
立秋は過ぎ、まだまだ夏本番といったところではありますが、皆さんはどのような暑さ対策をされてますでしょうか。本日は山の日です。がんセンターのソーシャルワーカー竹内さんからメッセージを頂きましたので、ご紹介します。

先日、我が家にカブトムシがやってきました。子どもと2人で毎日、餌をやったり、霧吹きで土を湿らしたりしています。ここ数日ではありますが、朝方、虫かごをのぞいてみると頭だけが土の中に入ったまま寝ている、いわゆる頭隠して尻隠さずの状態です。その様子を見た子どもからは、「きっとカブトムシさんも暑いんだね」と言っていました。ひょっとしたらこれもカブトムシならではの暑さ対策かもしれませんね。

さて、話はかわりますが、近畿大学病院「がん相談支援センター」からご入院中の皆様へお知らせがあります。

近畿大学病院では、がん患者やご家族が気軽に語り合う交流の場として「患者サロン なごみの会」を対面にて開催致します。この機会に皆様が抱えておられる悩みや思いなど話したり聞いたりしてみませんか。ちなみに第1回（5月）は約3年ぶりの対面開催もあいまって、沢山の方が参加され、途切れることなくそれぞれの思いを語られていました。

是非、皆様のご参加をお待ちしております。



<開催日とミニレクチャー>

第2回 2023年8月26日（土）10:00~11:00

テーマ：「がん経験者の体験談」

第3回 2023年10月28日（土）10:00~11:00

テーマ：「もっと知ってほしい。がんと栄養」

第4回 2024年2月3日（土）10:00~11:00

テーマ：「自分でできるリラクゼーション」

開催についてのお問い合わせは、がん相談支援センター（TEL072-366-7096）までご連絡ください。また、お申し込みについては右のQRコードもしくはがん相談支援センター（当院2F 患者支援センター内）にてお申し込みください。



本日はお弁当をイメージしたお食事をご用意いたしました。食事制限のない方には、子どものお弁当の定番であるウインナーを提供しています。暑さが厳しい日が続きますが、体調を崩さぬようご自愛ください。

夏の暑さも過ぎ、秋らしい気候になって参りましたが、入院中の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

本日10月9日は『スポーツの日』です。

『スポーツの日』といわれても、あまり聞き慣れない方も多いかと思えます。この祝日は2020年に新たに名称が変更されて誕生しました。本日のお食事も『スポーツの日』にちなんだ内容になっております。ぜひ、目で舌で味わって頂けたら幸いです。

さて、今回は近畿大学病院「がん相談支援センター」の看護師 原武さんからメッセージをお預かりしましたのでご紹介させていただきます。

「スポーツの日」とは、もともと「体育の日」として親しまれており、1964年10月10日に日本で初めてとなる五輪大会「東京オリンピック」の開催を記念して「国民がスポーツに親しみ、健康な心身を培うこと」を趣旨として1966年に制定された国民の祝日です。10月10日という日は、「晴れの特異日（その前後の日と比べて偶然とは思えないほどの確立で特定の気象状態（晴れ）が現れる日のこと）」と言われ、高確率で晴天に恵まれるであろうという日です。

この季節は過ごしやすい気候で「スポーツの秋」とも言われ、小学校や中学校などでは運動会が開催される時期ですね。みなさんは、運動会のお弁当と言えば、どんな思い出がありますか。一生懸命に競技をしたり大きな声で応援したあとのお弁当は格別においしいですね。そして、いつもより少し豪華なお弁当は、なんだかわくわくしますね。

さて、近畿大学病院「がん相談支援センター」から皆様へお知らせがあります。がん相談支援センターでは、がん患者さんやご家族ががんによる様々なストレスに対処する力を高めることを目的に、講師による講和と参加者同士の交流を行う「がん患者さんのためのサポートグループ」を開催しております。この機会に皆様が抱えておられる悩みや思いなど話したり聞いたりしてみませんか。治療を始められる方、すでに始められている方、ご家族の方、どなたでもお気軽にご参加ください。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

<開催日>

2023年11月11日（土）10:00～11:30

2023年11月25日（土）10:00～11:30

2023年12月9日（土）10:00～11:30

2023年12月23日（土）10:00～11:30



<申し込み QRコード>



お問い合わせは、がん相談支援センター（TEL072-366-7096）までご連絡ください。お申し込みについては QRコードもしくはがん相談支援センター（当院 2F 患者支援センター内）にてお申し込みください。（全4回参加できる方に限ります）

なお、病院の決まりとして入院中の患者さんは新型コロナウイルスの感染予防のため参加できませんが、退院された折には是非ともご参加ください。



かんろ 寒露

残暑が厳しい日が続きましたが、少しずつ清々しい秋の空気が感じられるようになってきました。ご入院中の皆様はいかがお過ごしでしょうか。本日は「寒露」です。がん相談支援センター看護師 五味さんからメッセージを頂きましたので紹介します。

「寒露（かんろ）」とは、10月前半から10月後半にあたる二十四節気の一つです。寒い露と書くように「草木に冷たい露が降りる時期」という意味で、この時期になると朝晩はぐっと冷え込むようになります。

寒露の頃は空気が澄んで、月や星がきれいに見える時期です。十五夜の次に美しいとされる「十三夜」も寒露の頃に訪れます。十三夜は別名「栗名月」「豆名月」といい、この時期採れた栗や豆を供えて収穫に感謝する習わしがあります。旬のものを食べることで、季節を感じることができ、栄養価も高いといったメリットがあります。

さて、近畿大学病院「がん相談支援センター」から皆様へお知らせがあります。近畿大学病院では、がん患者さんやご家族が気軽に語り合う交流の場として「患者サロン なごみ」を開催しております。10月28日は、がん治療中の食事についてのミニレクチャーを予定しております。この機会に皆様が抱えておられる悩みや思いなど話したり聞いたりしてみませんか。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

<開催日とミニレクチャー>

第3回 2023年10月28日（土）10:00～11:00 テーマ:「もっと知ってほしい。がんと栄養」

第4回 2024年2月3日（土）10:00～11:00 テーマ:「自分でできるリラクゼーション」

お問い合わせは、がん相談支援センター（TEL 072-366-7096）までご連絡ください。お申し込みについては下記QRコードもしくはがん相談支援センター（当院2F患者支援センター内）にてお申し込み下さい。

申し訳ありませんが、病院の決まりとして入院中の患者さんは新型コロナウイルスの感染予防のため参加できませんが、退院された折には是非ご参加ください。



本日は秋の食材を使用したお食事をご用意しました。

（治療上提供できない方もいらっしゃいます）

お食事を通して少しでも秋を感じて頂けたらと思います。是非ご賞味ください。

2023年10月8日 栄養部からのメッセージNo.36

七五三



2023年11月15日 栄養部からのメッセージ No41

病院の周りの銀杏が黄色に色づき、朝夕の冷え込みと共に冬の足あとが近づいてきました。ご入院中の皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて本日、11月15日の「七五三」に合わせて、がん相談支援センター事務員の下村さんからメッセージが届きましたのでご紹介します。

皆さん、七五三の思い出はありますか？私は娘の七五三へ参拝した時に、着物姿の娘が千歳飴を夢中で食べていたのを思い出します。そんな七五三の思い出の一つともなる千歳飴。色も紅白で、名前もなんだか縁起が良さそうですね。長い飴を食べることで細く長く、粘り強くという意味があって、いつまでも健やかに元気に成長するよという願いが込められているようです。なんとも特別でめでたい飴ちゃんですね。

がん相談支援センターでは皆さんが健やかに過ごせるよう相談に乗ってくださる、がん専門相談員が在籍しています。私、事務員もがん専門相談員さんの近くでお仕事をしていますが、皆さん非常に人柄が良く、ともに大変親身に相談に乗ってくださいます。実際に利用された方からは「気持ちが楽になった」、「また相談したい」という声が多く聞かれます。悩みがあるのにまだ行ったことがない方、わからないことがある方など、どなたでもこの機会に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

がん相談支援センター（外来2階患者支援センター内）（直通）072-366-7096 月～金曜日 受付9：00～16：00

※お電話でもお気軽にご相談できます。

本日は皆様方の回復と子供たちの成長を祈って、子どもたちの好きな料理と旬のりんごを使ったケーキをランチ皿に盛り付けました。（食種によって内容は変わります）ぜひご賞味ください。